

事業評価表

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0110102 - 24000

京 都 府 南 丹 市

作成日: 平成21年05月07日

事業名	小学校英語活動等国際理解活動推進事業	事業運営方法	<input type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助等	所管部署名等
細事業名		委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 <input type="checkbox"/> その他 ()	教育委員会 学校教育課 担当: 上西
事業区分	事業分類: (B)ソフト事業 政策体系CD: 122 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 時限事業 (平成 20年度迄)	関連法令・条例等	教育基本法、学校教育法	

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
 小学校における英語活動等国際理解活動について指導方法等の確立を図るため、拠点校を指定し、ALTや地域人材等の効果的な活用を含めた実践的な取組を推進することにより、市内全体の水準の向上を図る為の事業である。
- ②事業を実施する必要性
 新指導要領による小学校英語活動の本格実施にむけて、拠点校での実践的な取組から指導方法を確立し、全市的に取組を進める必要がある。
- ④他にも効果が見込める施策があるか
 第4章5 未来を担う人づくりを進める
 = 国際社会に生きる日本人としての基礎的資質を養い、自国の文化を尊重するとともに、異文化を理解し尊重する態度を養うことにつながる。

【事業費の推移】

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額		千円		1,100	752		
うち一般職、嘱託職、臨時職給与および共済費等		千円		0	0		
財源内訳	使用料・手数料等	千円		0	0		
	国・府支出金	千円		1,100	750		
	地方債	千円		0	0		
	一般財源	千円		0	2		
職員等従事人員		人/年	—	—	0.30		
人件費		千円	—	—	1,550		
事業費総額		千円	—	—	2,302		

【主な支出の内訳】

ALTを活用した授業の実施	357千円 (委託料)
教職員対象の研修の開催	130千円 (謝金、旅費)
研究発表会の開催	145千円 (謝金、印刷製本費)
参考図書等の購入	37千円 (消耗品費)

【近隣市町村の取り組み状況】

京都府下で6校が拠点校として、指定を受けている。

【前年度の評価を受けて改善した点等】

【所属長総括評価】

平成19年度からの2年間指定を受けた事業であり、様々な角度から小学校における英語活動のありかたが実践として行うことができた。今年度で事業終了となる。

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	122	事業名	小学校英語活動等国際理解活動推進事業		
事業CD.	110102-24000	細事業名			
所管部局	教育委員会	所管課	学校教育課	担当	上西 奈穂

110102-24000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
	●京都府との委託契約締結 750,000円	平成21年4月1日	
実施	●第1回南丹市小学校英語活動研修会、公開授業6年 ●第2回南丹市小学校英語活動研修会、公開研究授業5年 ●園部中学校英語ブロック研究会5年 授業研究会の後に各校の実践上の課題について、意見交換をした。また、スーパーバイザーから指導助言を受けることが出来た。	5月27日 10月28日 3月3日	
	●摩気小学校校内研究授業3年 ●校内研究授業1年 ●校内研究授業2年 ●校内研究授業4年	6月17日 9月30日 11月18日 2月17日	
	●先進校視察(京都市立第三錦林小学校) 摩気小学校の教職員が先進校視察を行った。	平成21年6月20日	
	●校内英語活動研修会	6月17日、7月29日、8月26日	
	●研究発表会 拠点校である摩気小学校と連携して研究発表会を開催し、2年間の取組の成果等を普及することが出来た。	平成21年1月30日	91名参加
	●校内英語活動アンケート実施、分析	11月～12月	
調査	●GTEC(英語コミュニケーション能力調査)実施、分析 市内小学校の6年生を対象として実施し、学習状況の変容の把握に努めた。	12月～2月	
検討	●小学校英語活動の指導計画・小中連携に関する協議 ●小学5・6年生向け新レッスンプランの検討 ●新レッスンプランの配布、活用 ●研究結果のまとめ及びその普及	4月 5月 5月～6月 3月	南丹市版の「新レッスンプラン」を作成出来た。
	●実績報告書提出	3月	